

総胆管結石

川口市立医療センター
消化器内科 **おのえ まさひこ**
尾上 雅彦



みぞおちから右上腹部にかけた痛みやコーラ色の尿が出ることはありませんか？肝臓内を木の枝のように走行する胆管は徐々に集合し、1本の幹、総胆管になります。肝臓で作られた消化液の胆汁は総胆管を流れ、最終的に十二指腸に排出されます。胆汁は、総胆管の真ん中あたりにある胆嚢に一部蓄えられますが、貯留する間に、コレステロールやカルシウムを軸にして石ができることがあります。これが胆嚢結石(胆石)です。胆石自体は、がんなどの悪性疾患ではなく良性疾患なので、炎症や痛みがなければすぐには治療対象になりませんが、胆嚢の首根っこ・胆嚢から総胆管につながる管の中・総胆管の出口(十二指腸乳頭)などに引っかかり閉塞すると胆汁の流れがせき止められ、その手前の胆嚢・総胆管が拡張し痛みが出てきます。また、胆汁が十二指腸に排出されず胆汁成分が血管内へ流れ、体が胆汁色(黄疸)になり、白目が黄色くなったり、尿がコーラ色になったりします。たまった胆汁は感染しやすく、総胆管内に膿がたまる胆管炎になります。胆管炎→菌血症→敗血症ショックとなり、死に至る場合もあります。胆石が胆嚢内にある間は、放っておいてもよいのですが、総胆管結石となった場合は命にかかわる疾患なので、緊急処置の対象となります。胆嚢内の結石は、内視鏡(胃カメラ)で採ることができませんが、総胆管結石は内視鏡で採ることができます。具体的には、十二指腸乳頭をレーザーメスで切開し、出口を広げ、金属製の網で掴んで引っ張り出したり、割ったり、先に風船の付いた管で引っ張り出したりして採ります。症状がある場合は最寄りの医療機関を受診し、総胆管結石のチェックをしましょう。

～食品による子どもの窒息事故に要注意！～

厚生労働省の人口動態調査によると、平成26年～令和元年の6年間に食品を誤飲して窒息死した14歳以下の子どもは80人で、そのうち5歳以下が73人と9割を占めています。

乳幼児は、食品をかみ砕く力や飲み込む力が未発達なため、食べ物や飲み物を丸呑みした場合、咳をして吐き出すことが難しく、窒息事故へつながる危険性があります。この時期、節分の豆まきをして季節の行事を楽しむご家庭も多いと思いますが、豆やナッツ類は、特に喉や気管に詰まり窒息したり、気道に入ると気管支炎や肺炎を起こしたりする事例が多く、注意が必要です。



△窒息事故を起こさないために！

- 豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は5歳以下の子どもには食べさせないようにしましょう。小さくかみ砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。節分の豆まきは個包装されたものを使用するなど工夫して行い、子どもが拾って口に入れないよう後片づけを徹底しましょう。
- 球形の食品(ミニトマトやブドウなど)は、4等分にす、調理して軟らかくするなどして、よく噛んで食べさせましょう。
- お餅やパン類など粘着性があり唾液を吸収して飲み込みにくくなるものは、水分をとって喉を潤してから食べさせましょう。小さく切る(1.5cm以下)など、食べ物を詰め込むことがないように見守りましょう。
- 食べているときは、姿勢を良くし、食べることに集中させましょう。物を口に入れたままで、遊んだり、話したり、寝転んだりさせないようにしましょう。

健康な成人にとってもは当たり前前に食べられる食品でも、乳幼児にとっても、食べ方に気を付けないと命取りになる場合があります。周りの大人が知識を持ち、みんなで共有することが、子どもの安全を守ることに繋がります。

参考：日本小児科学会ホームページ～食品による窒息 子どもを守るためにできること～
消費者庁ホームページ 食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意！

問 地域保健センター ☎048-256-2022 FAX048-256-2023

イベントスケジュール

18日(土) 2月
カラフル COLORFULふえすた×多文化ふれあいフェスタ
場 フレンドシア →29ページ

26日(日)
第42回川口市親と子の音楽会
場 リリア 音楽ホール →13ページ

7日(火)～3/5日(日)
桃の節供～雛人形の展示公開～
場 旧田中家住宅 →19ページ

4日(土) 3月
第65回川口市明るい街づくり運動推進大会
場 リリア 音楽ホール →13ページ

5日(日)
川口市消防防災フェア2023
場 リリア メインホール・川口西公園 →3ページ

川口市 広報課 職員による 85.6 MHz City Information FM Kawaguchiで放送中
放送日：平日の10分間…10:00、13:50、17:50、20:00

LINE 川口市 公式アカウント @kawaguchi.city

暮らしに役立つ せむご利用ください きらり川口情報メール



さらなる高みへ

マサスポーツシステム所属 車いすテニス選手 **高室 侑舞さん**

巧みなチエアワークを駆使し、激しいラリーが繰り広げられるスポーツ「車いすテニス」。その美しいフォームから放たれる力強いショットを武器に、昨年9月、テニスの四大大会で初めて開催された全米オープン車いすジュニア部門女子シングルスで準優勝を果たした高室侑舞さん。

小学1年生からテニスに打ち込んでいたが、病気が進行したことで車いす生活になった。車いすテニスとの出会いは小学4年生の時、「姉の遠征に付き添いで行った時に参加した車いすテニスの体験会で、立ってテニスをしていた頃の楽しさが蘇ってきたんです」。再びテニスに打ち込むことで広い外の世界を知りたいと思うようになった。

シングルスでは初めての海外大会となった全米オープン。

決勝はタイプレックにもつれる大接戦。多くの視線を一身に浴び、感じた得も言われぬ心の高ぶりと、それを心地よく思う自分がいた。「スタンは超満員で、会場外の大型ビジョンで応援してくれる人もいるほど。一つ一つのプレーに大きな歓声が上がりと、とても感動しました。負けた時はコート上で初めて悔し涙を流しましたが、今年は絶対に優勝します。負けん気の強い目に決意が宿る。

通信制の高校に在学し、練習は週6日、神奈川県内の所属施設のほか筋力トレーニングで週3日、流山市まで母の運転で通う。同競技の選手で東京2020パラリンピックに出場した姉の冴緒さんも良き理解者だ。「家族は忙しい時間を割いて全力でサポートしてくれまます。私を支えてくれ

ている全ての人たちに結果を出して恩返ししたいんです」と、感謝の気持ちも忘れない。練習に明け暮れる彼女に息抜きを聞くと、「KPOPアイドルの動画を見たり、コスメが好き笑」と笑顔で話す姿はどこにでもいる普通の16歳。大舞台を経験したことでテニスに対する意識や取り組む姿勢が変わった。昨年よりも練習の質を高めることを重視し、より深く自分を追い込むことを意識している。「今年の目標は四大大会での優勝とジュニア世界ランキングで1位になることです。彼女を突き動かすのは、あの日味わった悔しさと確かに感じた手応え。大歓声の中で頂点に立つことだけ信じて、今日もボールを追いかける。(孝)

